

令和5年6月6日

## 事業評価書（事後評価）

### 1 政策評価の対象とした政策

インターネットによる古典籍の紹介（事業評価）

### 2 担当部局名

書陵部

### 3 評価の実施時期

令和4年度

### 4 政策の目的等

#### （1）目的

書陵部において収蔵する諸資料（古典籍）の目録をデータベース化し、画像情報と共に宮内庁ホームページを通じて広く国民に紹介することにより、利用者の利便性の向上を図る。

#### （2）必要性と背景

書陵部図書寮文庫では、皇室や公家などによって古代から現代に伝えられてきた古典籍について、歴史的、文化的資料として調査研究、管理を行い、また、一般の方々へ閲覧、借用等の利用に供している。

しかし、これら古典籍の目録に係る情報は、主要大学図書館や国立国会図書館に配布されている昭和27・28・30・43年発行の和漢図書分類目録等の紙媒体で確認する必要があり、どのような古典籍が収蔵されているかを調べるのにもある程度の時間と労力を要し、とりわけ一般の方々にとっては利用しにくいものとなっていた。

そこで、平成25年11月に図書寮文庫所蔵資料目録・画像公開システムとして、古典籍の目録のデータベースを構築してインターネット上で公開し、場所の制約なく目録の検索ができるようにした。あわせて、主な古典籍については、閲覧手続を経ることなく閲覧できるよう、デジタル化した画像をインターネット上で公開するなど、利用者の利便性の向上を図ることとした。

#### （3）政策の概要

平成25年11月に開始した図書寮文庫所蔵資料目録・画像公開システムは、平成26年10月に宮内公文書館の目録検索システムと統合して書陵部所蔵資料目録・画像公開システムに改めた上、インターネット上で公開

している。

また、平成30年には書陵部の発行物一覧のページを作成し、書陵部紀要等についてはインターネット上での閲覧も可能としている。また、図書寮文庫閲覧申請フォームを稼働し、図書寮文庫所蔵資料の閲覧についてはインターネット上での申請も可能としている。

## 【データベースの概要（図書寮文庫）】

### ① 目録データについて

- ◆ 「和漢図書分類目録」上・下・索引・増加一（宮内庁書陵部編、昭和27・28・30・43年）及び「書陵部紀要」彙報に掲載したもの（現在収蔵していないものを除く。）を電子化した約34万点（56,457件）。（件数は書名数に相当。1件の書名に対し数十点の資料が存在する場合がある。）
- ◆ 本システムの目録データは、古典籍1件ごとに、「書名」「注記」「編著者名」「刊行年次及び筆署名」「伝来系統（家別）」「員数（点数）」「函架番号」を記した。

### ② 検索システムについて

- ◆ 詳細検索、フリーワード検索、分類検索を実装した。
- ◆ 平成30年4月の改修で図書寮文庫・宮内公文書館・陵墓課の横断検索を実装した。

## 【画像公開の概要（図書寮文庫）】

### ① 目録の画像欄における公開

画像については、本システムで直接公開しているほか、外部研究機関で図書寮文庫所蔵資料の画像を公開している場合、当該機関との合意に基づき、本システムから当該機関の公開画像にリンクすることにより利便性を高めている。画像公開件数の機関別内訳は以下のとおり。（括弧書きは本システムにおける略称。件数は書名数に相当。）

- ・大学共同利用機関法人人間文化研究機構国文学研究資料館「国書データベース」（国文研） … 11,815件
- ・東京大学史料編纂所「Hi-CAT Plus」（東大史） … 12,298件
- ・慶應義塾大学斯道文庫「宮内庁書陵部収蔵漢籍集覧」（漢籍集覧） … 8,071件
- ・宮内庁書陵部図書寮文庫（本システムで直接公開） … 1,997件
- 計 34,181件

### ② 「ギャラリー」による紹介

平成25年の公開システム開始以来、毎月テーマを設けて特集を組み、「ギャラリー」と称してトップページで資料紹介を行っている。当初は画像に150字程度の簡単な解説をつけていたが、平成30年の改修により、500字程度に充実させ、バックナンバーも見られるようにした。現在までに243件紹介している。

## 5 政策評価の観点

### (1) 必要性

書陵部において収蔵する諸資料（古典籍）を広く国民に紹介し、利用者の利便性の向上を図るという目的に照らして、本事業が必要であったかという必要性の観点から評価を実施。

### (2) 有効性

本事業の実施により、書陵部において収蔵する諸資料（古典籍）が広く国民に紹介され、利用者の利便性の向上が図られたかという有効性の観点から評価を実施。

### (3) 効率性

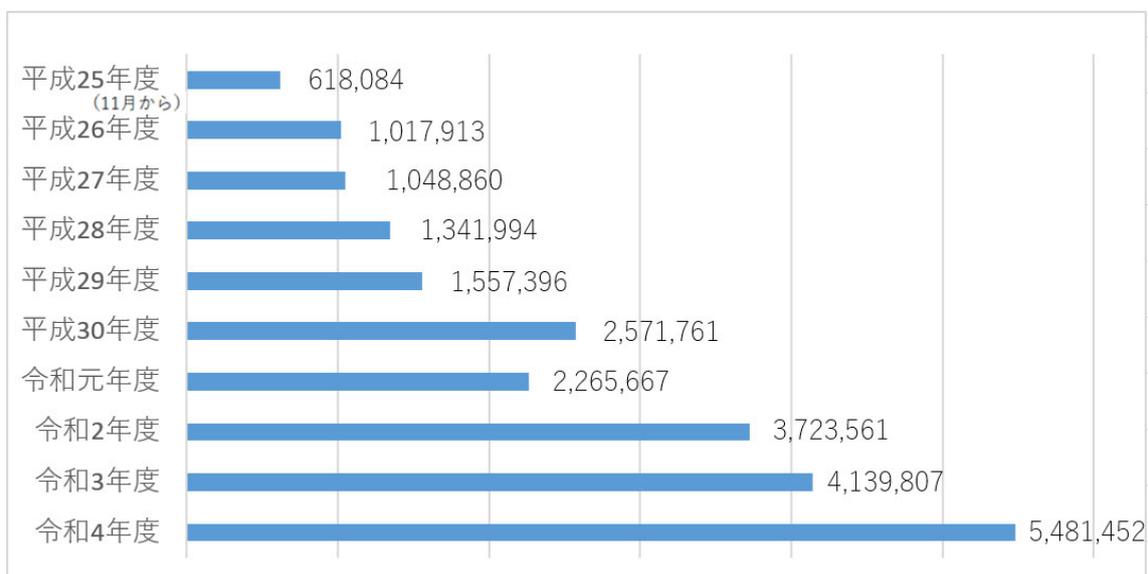
本事業の実施が効率的であったかの観点から評価を実施。

## 6 政策効果の把握の手法及びその結果

### (1) 目録・画像公開システムへのアクセス件数の把握

本事業による目録・画像公開システムがどれくらい利用されたかを把握するため、同システムへのアクセス件数の集計を行った。

#### <目録・画像公開システムへのアクセス件数の推移>



※平成25年11月～平成26年9月 図書寮文庫所蔵資料目録・画像公開システム 全体のアクセス件数

※平成26年10月～ 書陵部所蔵資料目録・画像公開システムのうち、トップページ及び図書寮文庫ページへのアクセス件数

## (2) アンケート調査の実施

本事業の効果及び今後の検討課題を把握するため。アンケート調査を実施した。

対 象：公開システム閲覧者、図書寮文庫閲覧者等

期 間：令和4年11月1日～令和5年1月31日

方 法：Googleフォームによるインターネット調査及び図書寮文庫閲覧室  
に設置したアンケート用紙への記入

回答数：合計275件

結 果：別紙のとおり

## 7 学識経験を有する者の知見の活用に関する事項

本事業の効果及び今後の検討課題を把握するため、以下の学識経験者に対し、本システムの運用状況及びアンケート結果について報告し、意見を聴取した。

五味文彦 （東京大学名誉教授・日本史学）

宇野茂彦 （中央大学名誉教授・漢文学）

今西祐一郎 （九州大学名誉教授・日本古典文学）

佐藤信 （東京大学名誉教授・日本史学）

藤原克己 （東京大学名誉教授・日本古典文学）

### 【学識経験者の意見の概要】

#### ① 評価できる事項

- ・デジタルアーカイブについて、積極的に展開して非常に多くのアクセスも得て、大きな成果を上げているということを高く評価したい。
- ・比較的若い世代に公開システムを利用してもらえることは、高く評価できると思う。
- ・利用者の評価が高く、利用頻度や利用目的が多くに渡ることも良いと思う。

#### ② 今後さらに期待する事項

- ・カラー画像の増加をぜひ頑張ってもらいたい。
- ・コンテンツの拡充を期待したい。
- ・新発見資料を今後とも集められるように期待する。

## 8 政策評価に使用した資料等

- ① 目録・画像公開システムへのアクセス件数
- ② アンケート調査の結果
- ③ 学識経験を有する者の知見

## 9 政策評価の結果

### (1) 必要性の観点からの評価

目録・画像公開システムへのアクセス件数を見てみると、当初の平成25年度（11月から翌年3月まで）で約62万件のアクセスがあり、以降、増加傾向が続き、とりわけ直近の3か年においては連続して過去最高件数を更新し、令和4年度のアクセス件数は約548万件となっている。

以上より、本事業は、国や社会のニーズに応えるものであり、書陵部において収蔵する諸資料（古典籍）を広く国民に紹介し、利用者の利便性の向上を図るといった目的に照らして、必要性の高いものであったと言える。

### (2) 有効性の観点からの評価

アンケート調査の結果によると、「使いかた・見かたのわかりやすさ」について、「とてもわかりやすい」・「わかりやすい」との回答が、トップページにつき61.6%、検索結果ページにつき60.0%、目録ページにつき54.2%、画像ビューワにつき54.2%となっている（別紙の3（2）参照）。

また、「ギャラリー」についても、好意的な評価が313件（「内容が充実しており満足している」が162件、「文章がわかりやすく適切である」が72件、「更新を楽しみにしている」が79件）となっている（別紙の3（1）参照）。

さらに、学識経験者の意見においても、高い評価をいただくとともに、更なる充実への要望もいただいたところである（7参照）。

以上より、本事業は、書陵部において収蔵する諸資料（古典籍）を広く国民に紹介し、利用者の利便性の向上を図るといった目的に照らして、有効性の高いものであると言える。

### (3) 効率性の観点からの評価

書陵部所蔵資料目録・画像公開システムの賃貸借及び保守の契約に当たっては、一般競争入札を実施し、経費の節減を図った。

また、画像公開に当たり、既に他機関で画像が公開されている古典籍に関しては、当該他機関の了承を得て、その画像のURLにリンクを貼ることにより、コストをかけずに画像の公開を実施している。

画像を2か月に1回数点ずつ紹介する「ギャラリー」の更新についても、職員が作成・公開作業を行い、新たな経費をかけることなく実施している。

以上より、本事業は、書陵部において収蔵する諸資料（古典籍）を広く国民に紹介し、利用者の利便性の向上を図るといった目的に照らして、効率性の高いものであると言える。

#### (4) 今後の課題

アンケート調査の結果においても、また、学識経験者の意見においても、更なる画像公開などのコンテンツの充実に対する要望があったことから、公開画像を増やしていくなどの充実を図っていくことといたしたい。

また、アンケート調査の結果における、ユニバーサルデザインに沿ったページのデザインや書誌情報の追加などの要望については、将来的にシステムを改善することを含め、今後検討していくことといたしたい。

## 書陵部所蔵資料目録・画像公開システムアンケート

回答総数 275 件

### 1. あなたについておたずねします。

#### (1) 年齢

～17 歳	18～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70 歳～	回答しない
0.7%	29.1%	20.4%	21.4%	14.2%	11.3%	2.5%	0.4%

#### (2) 主として生活している場所（国・地域）

日本	日本以外	無回答
96.0%	3.6%	0.4%

#### (3) 職業等

小学生・ 中学生・ 高校生	短大生・ 専門学校 生	大学生・ 大学院生	教職員 (小中高 ほか)・教 育関係	大学(大 学院)教 員	学芸員・ 司書・ア ーキビス ト	出版・報 道関係
0.7%	0.0%	25.5%	2.5%	22.9%	9.1%	1.8%
会社員・ 公務員・ 団体職員 (研究職・ 技術職)	会社員・ 公務員・ 団体職員 (事務職・ その他)	自由業・ 自営業	専業主婦 (夫)	無職	その他	無回答
16.7%	13.5%	1.8%	0.7%	3.3%	1.1%	0.4%

### 2. 利用のしかたなどについておたずねします。

#### (1) 利用目的（複数回答可）

学術・研究	業務	趣味・教養	その他...	無回答
213 件	88 件	69 件	1 件	1 件

#### (2) 利用頻度

ほぼ毎日	週に1～2回	月に1～2回	数ヶ月に 1回	年に1回	今回が はじめて	その他	無回答
11.6%	26.6%	25.1%	17.5%	3.6%	13.1%	1.8%	0.7%

### (3) 利用する機器（複数回答可）

パーソナルコンピュータ	スマートフォン iphone	スマートフォン android	タブレット PC	無回答
252 件	68 件	31 件	33 件	2 件

### (4) 利用する場所（複数回答可）

自宅	通学先	勤務先	公立図書館	その他...	無回答
224 件	55 件	165 件	6 件	4 件	2 件

その他：電車の中、出張先

### (5) 利用する分野（複数回答可）

図書寮文庫	宮内公文書館	陵墓課	発行物一覧	無回答
233 件	130 件	30 件	69 件	3 件

## 3. 各コンテンツについて、おたずねします。

### (1) ギャラリーについて（複数回答可）

内容が充実しており満足している	内容がつまらない	文章がわかりやすく適切である	文章がむずかしい	文章がやさしすぎる	更新を楽しみにしている
162 件	5 件	72 件	16 件	5 件	79 件
更新頻度が早すぎる	更新頻度が遅すぎる	ギャラリーのバックナンバーをよく見る	ギャラリーを知らない・見たことがない	その他...	無回答
3 件	19 件	42 件	36 件	12 件	1 件

### (2) 使いかた・見かたのわかりやすさについて

	とても わかりやすい	わかりやすい	普通	やや わかりにくい	わかりにくい	無回答
トップページ	20.3%	41.3%	30.1%	6.5%	1.8%	0.0%
検索結果 ページ	20.7%	39.3%	31.6%	6.6%	1.1%	0.7%
目録ページ (書誌情報)	19.3%	34.9%	34.5%	8.4%	1.8%	1.1%
画像ビューワ	20.4%	33.8%	35.3%	7.3%	1.4%	1.8%

(3) ページが表示される速さについて

	速い(快適)	やや速い	普通	やや遅い	遅い	無回答
トップページ	34.2%	15.3%	45.4%	2.2%	1.1%	1.8%
検索結果ページ	32.4%	17.8%	43.3%	4.0%	1.1%	1.4%
目録ページ(書誌情報)	33.5%	16.0%	45.1%	2.5%	1.5%	1.4%
画像ビューワ	23.3%	16.4%	42.9%	10.2%	5.1%	2.1%

4. 画像ビューワについておたずねします。

(1) ビューワを IIIF 形式にするデータベースが増えています。どう思いますか。

※ IIIF……International Image Interoperability Framework の略。デジタルアーカイブにおける画像運用の国際的な枠組み。

公開システムも IIIF に 対応してほしい	どちらでも かまわない	IIIF 対応は不要 だと思う	IIIF を知らない	その他...	無回答
30.2%	40.4%	2.2%	25.1%	0.3%	1.8%

(2) 画像ビューワで表示される画像について (複数回答可)

画質が きれいで 見やすい	画質が 粗すぎる	画質が精細 すぎて表示 に時間がか かる	JPEG ファイル形式 での全コマ一括ダウ ンロード機能がほし い	PDF ファイル形式 での全コマ一括ダウ ンロード機能がほし い	特に なし	その 他...	無回 答
159 件	9 件	19 件	112 件	135 件	36 件	6 件	3 件

……………ここからは図書館文庫のページについて質問します。……………

5. どの分野を利用しますか。(複数回答可)

日本歴史資料	日本文学資料	漢籍	古写真	洋書	その他...	無回答
199 件	126 件	77 件	57 件	7 件	2 件	9 件

6. よく閲覧する情報はどれですか。(複数回答可)

目録データ (書誌情報)	画像データ	外部データベースへのリンク (東大史・国文研・漢籍集覧)	無回答
178 件	214 件	102 件	14 件

7. よく使う検索機能はどれですか。(複数回答可)

横断検索 (図書館文庫・宮内公文書館・陵墓課)	フリーワード検索	詳細検索	分類検索	無回答
170 件	168 件	95 件	23 件	11 件

8. 今春、図書寮文庫のフリーワード検索・詳細検索に「資料細目：検索結果に細目を含める/含めない」のチェックボックスが追加されました。ご意見を聞かせてください。

主に「細目を含める」(初期設定)で利用している。	特に必要がなく、主に「細目を含めない」で利用している。	機能がわからず、主に「細目を含めない」で利用している。	フリーワード検索・詳細検索を利用していない。	その他...	無回答
54.2%	9.9%	18.9%	12.7%	0.7%	3.6%

9. 図書寮文庫の閲覧申請フォームを使ったことがありますか。

よく使う	使ったことがある	使ったことがない	知らなかった	無回答
8.7%	25.4%	51.6%	11.5%	2.8%

10. レファレンスのフォームを使ったことがありますか。

よく使う	使ったことがある	使ったことがない	知らなかった	無回答
4.0%	6.9%	69.1%	17.8%	2.2%

11. 追加してほしい機能や画像公開してほしい分野など、ご意見ご希望がありましたら、以下にお書きください。回答数 69 件（複数意見あり）

○全般的な観点 (5 件/69件)

- ・これまで書陵部まで出向かなければ閲覧できなかった史料類が次々に画像公開され、非常に便利になり感謝している。誰もがアクセス可能な史料環境こそ健全な学問や社会の発展を促すものだと思う。更なるコンテンツの充実を希望する。
- ・充実したデータベースで毎日利用している。

○システムへの要望 (25件/69件)

- ・文字色が原色の黒・赤・青であるが、やや読みづらく感じられる。特に赤色については、カラーユニバーサルデザインの観点から使用が推奨されない色ではないかと思う。
- ・各機関(図書寮文庫、宮内公文書館など)の説明を含め、システムの説明(紹介)をしてほしい。
- ・文書名にふりがなを付けてほしい。専門家ではないので正しく読んでいるか不安である。
- ・検索機能に、大まかでよいので、年代順に並べ替える機能を追加してほしい。
- ・横断検索は大変便利であるが、さらに詳細検索機能があるとさらに便利になると思う。検索対象物がどの分野の所管が分からず、個別の分野のページでしか詳細検索ができないことはやや不便と感じたため。

○データへの要望 (4件/69件)

- ・家別以外の旧蔵者(蔵書印など)があれば書誌情報に追加してほしい。
- ・近世和歌に関わる資料を公開してほしい。

○画像への要望(29件/69件)

- ・地方在住であまり閲覧に行けないので、画像公開を充実してほしい。
- ・カラー画像が増えるとありがたい。
- ・細字書入れのある資料については、画像の精度を上げてもらえると助かる。
- ・版本の画像を公開してほしい。
- ・大型の図面など、閲覧が難しい画像の公開を期待する。

○その他(6件/69件)

- ・日本の宮廷文化、皇室文化の核が宮内庁書陵部の御所蔵資料であると思う。ぜひ、世界に向けて恥ずかしくない素晴らしいサイトにしてほしい。